

令和２年第１回幸手市議会定例会 市政に対する一般質問通告書（通告順）

発言 順位	議席 番号	氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	1	四 本 奈 緒 美	1 幸手市内保育所の周辺道路の安全整備について 2 災害時の乳児用液体ミルクの備蓄について	昨年５月に滋賀県大津市で、散歩中の園児らが車にはねられ死傷した痛ましい事故が起きた。市内保育所周辺の道路の安全点検と整備が必要と思われる。特に昨年９月議会で一般質問した第２保育所はカーブの起点にあることから、正門前の市道１２５５線の横断は大変危険な現状である。 （１）第２保育所正門の出入りの際に使用される市道１２５５線の２つの横断歩道と、正門から横断歩道までの側道の安全性について伺う。 （２）市道１２５５線の第２保育所周辺の安全整備について伺う。 （３）園児の命を守るための市内保育所の周辺道路の安全整備について伺う。 災害は今起きるかも知れない状況の下、一番の弱者である乳児を守る対策が必要である。 （１）幸手市の０歳児の人数を伺う。 （２）幸手市の乳児に対する備蓄品と数量、保管場所を伺う。 （３）ライフラインが途絶えた時の乳児の授乳は、どの様にしたら良いかを伺う。

			3 SDGs に対する幸手市の取り組みについて	(4) 乳児の命を守るため、液体ミルクの備蓄が必要との声が市民からも寄せられている。液体ミルクの備蓄について伺う。 SDGs (Sustainable Development Goals – 持続可能な開発目標) とは、世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくるために 2015 年、世界各国が合意した 17 の目標と 169 のターゲットである。2030 年を目指して「貧困をなくそう」「安全な水とトイレを世界中に」「気候変動に具体的な対策を」などの 17 の目標の実現に向けて取り組み、日本においても本格的な行動を加速・拡大していくことになる。 (1) SDGs に対する市長の認識と考えを伺う。 (2) 2015 年からの 5 年間の幸手市の SDGs に対する取り組みを伺う。 (3) 幸手市の SDGs に対する今後の取り組みを伺う。
2	2	坂 本 達 夫	1 デマンド交通 2 本庁舎建て替え方針	(1) 見直しについて、市長の考えを伺う。 (2) 公共交通会議の委員について伺う。 (3) 公共交通会議の決議方法について伺う。 (4) 公共交通会議の会議予定について伺う。 (1) 庁舎建設計画 (場所、時期、大きさ、予算、財源等) について伺う。

			3 荒宿交差点、幸手市役所入口交差点 4 洪水対策 5 公共下水道事業の進捗状況 6 幸手駅西口の活性化	(2) 年度ごとの事業計画について伺う。 (3) 完成までの執務環境（倒壊の危険性）について伺う。 (1) 荒宿交差点、時差式信号機設置について伺う。 (2) 幸手市役所入口交差点の右折禁止解除について伺う。 (1) 氾濫シミュレーション結果における調節池について伺う。 (2) 葛西用水路への放水について伺う。 (1) 現在の整備状況について伺う。 (2) 今後の整備について伺う。 (1) 西口停車場線の整備状況について伺う。 (2) 久喜駅へのバス路線について伺う。 (3) コンビニエンスストア、駐輪場、駐車場の見込みについて伺う。 (4) 久喜新道と御成街道を結ぶ都市計画道路整備について伺う。
3	9	小林 啓子	1 L G B Tの取り組みについて	全国の自治体ではここ数年、パートナーシップ制度が実施され、政令市では導入都市が過半数となりつつある。 (1) 幸手市としての現在の取り組みと考えを伺う。

			（２）教育面については、児童生徒に対してどのような指導を行っているのかを伺う。 （３）第５次幸手市男女共同参画プランの策定に関し、進捗状況を伺う。 （４）ＬＧＢＴに関する啓発活動の一貫として、市職員研修の実施、市民対象の意識啓発講座開催等を行ったかどうかを伺う。
		２ 高齢ドライバーの交通事故対策について	国においては、１９年度補正予算に安全運転機能を搭載した「交通安全サポート車」の購入補助などに１１３９億円を確保した。 （１）幸手市として、国の補助に上乗せした購入補助をしてはどうかを伺う。 （２）運転免許証を自主返納した高齢者が安全講習会の実施を前提にした電動アシスト自転車の貸し出し事業を、幸手市として行ったらどうかを伺う。
		３ レジ袋有料化義務について	環境省と経済産業省は昨年、全ての小売店にプラスチック製買い物袋（レジ袋）の有料化を義務付ける制度の実施ガイドラインを公表し、今年７月１日に施行されることになった。 （１）幸手市におけるレジ袋有料化義務に対する見解を伺う。 （２）幸手市として、レジ袋有料化を通して環境問題の意識を高めることが大事であるとする。市民に周知徹底すべきと考えるが、幸手市としてのお考えを伺う。

4	10	松田雅代	1 「幸手市子ども議会」について 2 会計年度任用職員等への移行について	2月6日の「幸手市子ども議会」では、各小中学校代表12名と執行部による質疑応答があった。主権在民・民主主義の成り立ちを知る入り口として、この事業は意義ある取り組みだと思うが、毎年傍聴していて気になるのは、「通学路の安全確保」や「遊び場の整備」などで毎年、同様の答弁が散見されることである。 (1) 通学路の安全確保の改善の余地を伺う。 (2) 今回は通学路の安全確保対策で、「定期的に学校から連絡がもらえる仕組みづくり」に言及されたが、今後の取り組みを伺う。 地方公務員法等の一部改正に伴い、これまで特別職非常勤職員であったものの任用要件が厳格化され、一部の役職を会計年度任用職員または有償ボランティア等に移行する制度改革が新年度より施行される。当市においては令和元年12月23日から令和2年1月10日、すでに募集が終了しているが、改めて伺う。 (1) 特別職の非常勤職員が会計年度任用職員に移行する場合、現在の報酬と同額程度となるよう報酬表に格付けをしたとするが、10職種のうち、増額が15支給区分、減額が15支給区分となり、時間額の差引額はプラス211円からマイナス159円と幅広い。格付け根拠と給与に与える影響を伺う。 (2) 会計年度任用職員の期末手当支給要件の対象、対象外となる職種及び職名を伺う。 (3) 任用・勤務条件等の広報方法を伺う。
---	----	------	--	---

			(4) 会計年度任用職員の昇給要件は、1 会計年度間勤務した場合で、翌会計年度に再度任用される場合は、報酬が 4 号給上位の格付けとなり、原則、継続勤務についての上限はないとしているが、「再度の任用」の運用の見込みを伺う。 (5) 任用・勤務条件確定に向けた職員団体との協議について伺う。 (6) 新年度の予算措置、国の地方財政措置について伺う。 (7) 有償ボランティアの活動の制限に関する要綱の詳細を伺う。 (8) 今後の課題を伺う。 3 公共施設アセットマネジメントについて (1) 公共施設等個別管理計画の作成状況を伺う。 (2) 幸手市新庁舎建設の検討状況、基本構想策定に向けた今後のスケジュールを伺う。 4 台風 19 号の反省に基づく災害対策の進行状況について (1) 12 月議会では、今後は課題を踏まえ、外水想定 of 準備、各種マニュアルづくり、災害時避難行動要支援者登録を進めるとのことであった。各作業の進捗を伺う。 5 公共交通網の整備について (1) 12 月議会では、市長からデマンド交通は少し時間をかけてよりよい公共交通となるよう見直していくとの答弁があった。見直しに向けた取り組みの進捗状況を伺う。 (2) 公共交通を必要とする市民の実態把握について伺う。
--	--	--	---

			6 幸手市西地区のポテンシャルについて	(1) 幸手市では魅力と言え「権現堂桜堤」「幸手駅」が語られて久しい。市内の魅力の濃淡をどのように整理し、どこにどんな資源を投入していくのか。次にどこの魅力を発掘し、磨き上げていくか、シティプロモーション及び政策的戦略を伺う。 (2) その中で、幸手市西地区のポテンシャルをどう考えているか伺う。
5	4	小林 英雄	1 「アスカル幸手」臨時駐車場の設置について 2 権現堂公園桜堤周辺への臨時駅設置について 3 権現堂公園管理事務所について	(1) アスカル幸手の駐車場不足解消に向けた検討内容について伺う。 (2) 臨時駐車場設置の進捗状況と今後の予定。また見通しについて伺う。 (1) この質問事項については、桜まつり期間中の渋滞緩和、電車利用による来場者の利便を図り、観光客の増加を目指す、等の為に臨時駅の必要性を鑑み何度も質問を重ねてきた。重要な課題であり、慎重に検討するとの答弁を頂いているが、その後の考えに変わりはないか伺う。 (1) 権現堂公園管理事務所の事業内容について伺う。 (2) 権現堂公園管理事務所における市の役割について伺う。 (3) 指定管理業務の収支について伺う（平成28年度から現在まで）。
6	7	本田 謡子	1 災害弱者について	(1) 幸手市避難行動要支援者個別計画書の提出状況を伺う。 (2) 避難行動要支援者の総数と提出者の割合を伺う。

			2 市助成（補助金）を受けて購入した防災資機材、及び取得した防災士について 3 避難所について 4 防災ヘルメットについて	（３）提出者を増やすための施策を伺う。 （４）タイムラインを考えた上での必要な対策を伺う。 （１）助成で購入した防災資機材について内容を伺う。 （自主防災組織名と購入した防災資機材一覧の資料を要求する） （２）その防災資機材の点検や管理について伺う。 （３）助成により取得した防災士と、市職員で取得した防災士のそれぞれの総数を伺う。 （４）去年の台風１９号での、その防災士の市に対する動きを伺う。 （５）防災士は生み出すのではなく「育てる」必要があると考えるが、その施策はあるのか伺う。 （１）ＳＤＧｓの観点で、避難所としてのトイレ、食事、ベッドに対する市の考え方を伺う。 （２）各避難所の電源確保の状況や対策を伺う。 （３）ペット同行避難実現に対する市民の努力事項と行政の責任について伺う。 （１）市職員の防災ヘルメットの状況を伺う。 （２）（１）の結果により市長の考えを伺う。
--	--	--	--	--

8	15	大 平 泰 二	1 防災対策について 2 財政立て直しについて	(1) 災害に強い街づくりの基本理念について市長に伺います。 (2) 台風19号の対応を教訓とした市の取りまとめについて伺います。 (3) 利根川堤防右岸と東北新幹線架橋の交差部分(カットされている)について、そのいきさつと今後の対応について伺います。 (4) 用水路整備と仮設ポンプ揚水能力について伺います。 (5) 避難場所の対象となる公共施設の整備について伺います。 (6) 要支援者に対する避難計画の具体的計画について伺います。 (1) 財政立て直しについて、令和2年度一般会計予算で特に改善された点について伺います。 (2) 一般会計から特別会計への繰入金の今後の計画について伺います。 (3) 令和元年度月極め一般会計(預金含む)差引残高を伺います(資料提出依頼)。 (4) 駅舎、東西自由通路、駅西口土地区画整理、古川橋の重点プロジェクトで計画した財政計画と、決算の比較について伺います(資料提出依頼)。
---	----	---------	---------------------------------------	---

			3 消防署西分署廃止問題について 4 駅西口土地区画整理について	(1) 東部消防組合議会で管理者は「協議はするがまだ何も決まっていない」と答弁（昨年10月）しているが、その後の管理者会議の協議内容について伺います。 (2) 報告書は「消防防災科学センター」に依頼し作成した机上の合理化案で本所は管轄を大きく、分署は小さくしている。データ数字の根拠も不明です。市は報告書の内容をどのように分析したのか伺います。 (1) 今までの事業に費やした予算額と今後事業終了までの予算額について伺います（資料提出依頼）。 (2) 今後の一般会計からの繰入額について伺います。 (3) 令和元年度までの事業で発生した保留地の面積について伺います。 (4) 保留地の位置と面積について伺います（資料提出依頼）。
9	8	小 河 原 浩 和	1 市長の選挙公約が令和2年度当初予算にどのように反映されているのか	(1) 教育・子育て支援事業の刷新について市長に伺う。 (2) 医療・介護・福祉の見直しについて市長に伺う。 (3) 公共施設の再編、整備について市長に伺う。 (4) 災害・暮らしに強い街づくりについて市長に伺う。 (5) 財政基盤の強化策について市長に伺う。

10	3	海老沼隆夫	1 産業団地への企業誘致について 2 交通安全対策について 3 高齢者が今後も健康でいきいき生活するために	(1) 誘致計画数に対する実際の進出割合について伺う。 (2) 予定されていたのに辞退された企業などが有れば伺う。 (3) (株)ニトリの建設計画の進捗状況について伺う。 (1) 幸手・五霞線の開通に伴い、陽光桜通りを利用して緑台を通じて圏央道側道までの流れが増え、陽光桜通り付近を通学路としているさくら小学校児童の登下校時の危険が大きく増大されると考えられますが、通学路の交通規制など、どのような安全対策の強化を考えているか伺う。 (2) 市道や一部通学路の夏場の雑草は、児童の身の丈を超えて来ても放置されたままになっており、相互通行の有る所では極めて危険です。また、以前の議会でも繰り返し対策を依頼してきたヨークマート前歩道など、除草については、何回行ったからよしということにせずに、危険な状況で有れば除草しないのと同じである。特に通学路にもなる箇所では、市の手が回らなければ、ボランティアを募集してでも、悲惨な事故が発生する前に方法を探るべきではないか。市の考えを伺う。 (3) 通学路の除草について市民の参加を含めて対策を講じられないか、市の考えを伺う。 (1) 要支援者や要介護者が、健康で生活し続けるための市の対策を伺う。
----	---	-------	--	--

			(2) ウェルス幸手や各公民館などで各種のリハビリを兼ねた運動や、認知症予防にもなる各種講座が実施されていますが、普段生活している身近な場所で参加出来る出張講座を増やして、高齢者が健康でいきいきと生活出来るお手伝いに、予算を投じるべきと考えるが、市の考えを伺う。 (3) 生活のためや生きがいを求めて、シルバー人材センターに登録を希望する方が、登録料が高額なために辞退するという話を聞きます。市として登録料の助成ができないか伺う。 (4) 安全のために高齢者の免許証の自主返納が続いていると思います。高齢者が市役所だけでなく、アスカル幸手やウェルス幸手や各公民館で催される各種行事に参加希望なのに、相変わらず不便なデマンド交通のため、利用しなかったと聞きます。その後、いつからどのように改善されるのか、市の考えを伺う。 (5) 幸手団地へのエレベーターの設置について、前回の市の答弁後、幸手市とUR都市機構との協議はいつおこなわれたのか、また協議事項について伺う。
		4 台風19号他、安全対策・避難対策・浸水や冠水対策などについて	(1) あれほどに全国各地で、既に通過した台風における河川の決壊などによる被害の大きさがテレビ、ラジオで繰り返し報道されていたのに、幸手市は、台風19号に対して内水被害対策しか準備していなかったのはなぜか、伺う。 (2) 水害被害対策については、垂直避難が有効と考えられるので、特に幸手団地などの高層建物の住民に対しては、事前にその周知が重要と考えるが、市の考えを伺う。

			(3) 台風だけでなく、毎回大雨の度に道路冠水や玄関先浸水する場所では、道路側溝の取水口が詰まったままだったり、蓋のされた排水溝の中が土砂で埋まり、水深が10cmにもならず排水能力の失われた場所が長年放置されたままです。このような場所のチェック・発見と、市の浸水・冠水対策を伺う。 (4) 避難場所への避難通路での二次災害の防止について、市の考えを伺う。 (5) 避難場所の鍵については、地元自治防災組織にも委ねるべきと考えるが、市の考えを伺う。
		5 市内小学校のトイレなどの改修について	(1) 今回の台風により小学校に避難したとき、7月に修理すると広報で案内されていたのに、改修されてなかったと市民からの報告を受けたが、その後、吉田小や八代小のトイレ改修は進められるのか伺う。 (2) さかえ小学校の体育館の屋根からの雨漏りは確認されていると思いますが、既に修繕は済んでいるのか、または修繕計画はいつか伺う。
		6 公共工事入札業者に対する指導について	(1) 請負金額600万円以上の公共工事の落札業者について、労働者の生活を守るために、ダンピング防止など、どのように対策しているか伺う。
		7 幸手市の農業及び農業就業者を守っていくことについて	(1) 幸手市の農家数(兼業を含む)の過去5年間の推移について伺う。

				(2) 高齢化によって離農する以外に、離農の理由の主なものは何か伺う。 (3) 稲作農家で脱穀時に生じたもみ殻を、田畑で焼いて散布することへの、禁止事項と、とられている制約について伺う。 (4) 幸手市にて代々受け継いできた農家の方が、近隣に新しい住宅や商業施設が出来た後、耕作がしにくくなったと伺います。どのような事例が確認できているか伺う。また、農家を守るためにどのような援助又は政策を計画しているか伺う。
1 1	1 2	藤 沼 貢	1 令和2年度一般会計予算について市長に伺う 2 新型コロナウイルス等に関連した市の取り組みについて	(1) 前年度と比較してどのような予算編成とされたのか伺う。 (2) 事業の総点検をされるということであったが、令和2年度予算にどのように反映されたのか伺う。 (3) 市政一新を訴えた中で令和2年度予算で市長の目標とするところの進捗率（達成率）について伺う。 (1) 新型コロナウイルスに対し市の取り組みについて伺う。 (2) 新型インフルエンザに対する市の取り組みについて伺う。
1 2	1 1	木 村 治 夫	1 生活排水対策の推進について	(1) 公共下水道供用開始区域内の接続状況と未接続者の現状と課題について伺う。 (2) 公共下水道事業計画区域外の合併処理浄化槽の設置状況と設置に対する啓発活動について伺う。

			2 高齢者支援の推進について 3 商工業の活性化のための支援について 4 観光の振興について	(3) 農業集落排水施設と建設中の県営権現堂2号公園の下水道施設との供用について市長に伺う。 (1) 在宅医療と介護連携の推進について具体的、また実践事例について伺う。 (2) 介護予防の推進について具体的な活動について伺う。 (3) 介護保険サービスの充実について地域密着型サービスの具体的方策について。また令和2年度施策について伺う。 (4) 令和2年度特別会計予算において、高齢者の居場所づくりの推進。そして、その活動するボランティアに対する市としての支援について市長に伺う。 (1) 幸手市中心市街地にぎわい創造方針の基本方針に沿った令和2年度の取り組みについて市長に伺う。 (2) 商業団体の活動支援に対する令和2年度の取り組みについて市長に伺う。 (3) 幸手中央地区産業団地進出企業の進捗状況と令和2年度地元雇用人数の増加について市長に伺う。 (1) 第90回権現堂さくらまつりが3月25日より開催予定ですが、幸手駅橋上自由通路にて、幸手市観光協会との連携のもと、地元特産品販売等考えているのか伺う。
--	--	--	---	--

				(2) 幸手市観光課の設置について市長に伺う。
13	5	枝久保喜八郎	1 市政における継続的な課題について伺う	(1) 産業団地の現状と今後について ・全体の雇用の現状について伺う。 ・ニトリの交渉現況について伺う。 ・産業団地に関わる幸手市の収支状況について伺う。 (2) デマンドバスの改善計画について ・9月の契約期限まで半年となり、その後の計画の進捗について伺う。 ・12月議会で市民ニーズの把握を唱えた市長発言のその後について伺う。 ・参考となる他の自治体の調査状況について伺う。 (3) 現庁舎が抱える危険性の早期解消について ・新庁舎計画の時期、規模、資金について伺う。 ・この難題に向けた解決には新築以外の方法論も考えられるが、どういった視点を重んじて解決を図る所存か市長の見解を伺う。 (4) 東部広域消防組合幸手西分署の今後について市長に伺う。 ・組合正副管理者会議における西分署に関わる現状の協議状況について伺う。 ・適正化計画もしくは合理化案の考え方について伺う。 (5) 市内本下水工事の進捗状況について伺う。 ・幸手駅西口と相まって南地区での本下水工事が始まっているが、幸手市での最終地点とされる香日向地区までの工事計画及び市内全域の見通しを伺う。

			(6) 市町合併について市長の考え方を伺う。 (7) 財政の健全化及び再建策について伺う。 ・実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率、財政力指数それぞれの最新値について伺う。 ・街の未来構築に向けた施策実現と財政の関わりについて、場合によっては、まさに思い切った適正化、合理化、スリム化といった、いわゆる断捨離的対応が必要かとも思うが市長の考え方を伺う。
		2 学力向上に向けた教育指針について教育長に伺う	(1) 児童数が100人に満たない市内小学校の学年別児童数について伺う。 (2) 同じく新年度入学児童数について伺う。 (3) 複式学級の計画について伺う。 (4) 小中一貫校の実現への計画と考え方について伺う。 (5) 英語力、読解力が弱いとされる日本の教育にあって、幸手市の対策を伺う。
		3 幸手市の歴史と伝統に寄与する囲碁文化について伺う	(1) 幸手に関わる囲碁文化の価値をどう評価しているか教育長に伺う。 (2) 街のプロモーション材料としてどのような活用をしてきたか、過去の経緯とその成果及び評価について伺う。 (3) 今後、まちおこしに活かすにはどうあるべきか、または現状から進展させることの是非についての考え方について伺う。

			4 ハラスメントについて伺う	(1) ハラスメントが原因とされる職員、教員の休職者の人数（過去5年）と対応を伺う。 (2) 市として、把握している原因と、打ち出している対策について伺う。
1 4	1 4	武 藤 壽 男	1 行政課題の進捗状況について 2 事務執行上の問題について	(1) 洪水対策の検証はどのようにされたか伺う。 (2) 検証結果と今後の対応について伺う。 (3) 公共施設の個別管理計画について伺う。 (4) 公共施設とインフラ施設の固定資産台帳の写しの提出と内容を伺う。 (5) 平成28年度から30年度に至る決算の統一的基準による財務4表の経過と評価を伺う。 (1) 令和2年1月27日に開議されたという選挙管理委員会の経過と内容と結果について伺うと同時に会議録の写しの提出を求める。 (2) 今回執行された農林業センサスの調査方法について伺う。 (3) 利根斎場組合負担金の振込遅延について伺う。